

貴重な充実体験!!

絆深めた修学旅行

学校だより

じりつ

第12号

発行
真和志中学校
與那覇 寛

学校教育目標

自ら学び
心豊かで
たくましく生きる
生徒の育成



2年生が待ちに待った修学旅行が、11月26日〜28日の2泊3日、大阪、奈良、京都を巡る関西地方で実施されました。天気にも恵まれ、大阪城や奈良の東大寺、京都の金閣寺や二条城など秋を彩る紅葉の観ながら充実した現地学習となりました。班別学習では、事前学習で調べていたとはいえ、慣れない地での活動はやはり予定通り行かないこともあったようですが、協力し合って行動できたように、絆を深める良い機会となったようです。



◇歴史空間にびっくりに！ 見事な紅葉にうっとり！

事後学習で学んだことをしっかり振り返りまとめていきましょう。

修学旅行で学んだことは？

周りを気にすること
○一人でもはぐれると思うように行動出来なくなることがあった。常に周りをみて誰がどこに行ったか把握していると次の行動に移りやすかった(2組 東海林愛夏)

集団行動の大切さ
○60人ほどの大人数で行動してみて、集団行動の大切さに気づきました。一人も欠けずに計画通り出来たのが良かったと思います。(2組 平良颯梧)

団体行動の大切さ
○団体行動では一人ひとりがみんなに合わせて行動することが大切だと感じました。みんなの協力のおかげでスムーズに行動出来ました(1組 当真菜々美)

困ったときは周りに助けてもらう
○道に迷ったとき、みんなで通行人話しかけたら優しく地図までくれた。おかげでその後も迷わず進むことが出来た(2組 渡嘉敷真希)

助け合うことの大切さ
○班別行動で道を探す人、バス停を探す人、だれかに尋ねる人など分担して計画をこなすことが出来ました。(1組 山城秀太)

時間の大切さ
○いつもは予定通りに行かないけど、修学旅行では全て時間が決まっています、それを守ることで色々学べました(1組 中村彩美)



見事な紅葉の中、アットと言う間でしたが無事修学旅行を終えることが出来てホッとしています。生徒の皆さんが行事のねらいを理解して協力してくれたおかげです。多くのことを学んだ修学旅行でしたが、課題も幾つか見つけましたね。より有意義な行事にするため、課題を学校生活の中で改善出来るよう、意識して行動しましょう。さて、どんな課題があったでしょう？(団長)

